



(滞在型リサーチ&制作プログラム) 飯豊町・木の作り手プロジェクト

# 樹から樹々、そして森へ

リサーチ&作り手 **大窪 美咲** (画家)

滞在期間 **2024/10/18(金) - 10/27(日)**

●ワークショップ **事前申込制**

**10/26(土)**

①10:00-12:00 ②13:00-15:00

会場 中津川地区公民館

●展示 **入退場自由**

**10/27(日)-11/10(日)**

9:00-17:00 \*初日は12:00-17:00、最終日は9:00-15:00

会場 道の駅いいでめぎみの里観光物産館

●発表 **入退場自由**

**10/27(日)**

12:30-13:00 頃

会場 道の駅いいでめぎみの里観光物産館

主催: 飯豊町 中津川の森人会

飯豊連峰の山麓にある飯豊町は、自然が豊かでその84%を森林が占めています。水を蓄え、木材を提供してくれる森は、ブナなどの広葉樹が大半で、秋になると、黄や赤の美しい紅葉を見せてくれます。

このような飯豊の森をリサーチしながら、滞在制作を行うのは、画家の大窪美咲さんです。大窪さんは普段から山に登り、そこで実際に見た風景や植物などと、季節や天候についての感覚やイメージを混ぜ合わせ、水彩やペン画などで表現しています。透明感のある色彩や緻密な線描によって捉えられる山や森は、リズムカルでとてもいきいきとしています。一見静かに見える森の賑やかな面を描き出す作家に、秋の飯豊の森や出会う人々、生活や文化が、新たな視点をもたらすことでしょう。

また滞在期間中には中津川地区文化祭開催に併せ、様々な種類の小枝を削ってオリジナルのペンを作って遊ぶワークショップや、展示・発表を行います。参加者や本プロジェクトに関わっていただく方々にも、芸術に触れ、また身の回りの森林について考える機会となれば幸いです。

## ●制作ワークショップ「樹から樹々、そして森へ」 事前申込制

飯豊の木の枝を拾って削り、自分だけのペンを作ります。そしていろいろな色の絵の具で木を描き、大きな秋の森を作りましょう。 \*作ったペンは持ち帰れます

日 時 10月26日(土) ①10:00-12:00 ②13:00-15:00

定員/対象 各回15名/どなたでも \*但し小学2年生以下のお子さんは必ず保護者と参加

ナビゲータ 大窪 美咲 (画家)

会 場 中津川地区公民館 (飯豊町大字上原 469)

参加方法 下記QRコードより参加者全員のお名前・年齢/日中連絡のとれる電話連絡先/メールアドレスを入力してください。入力が難しい場合は、上記の必要事項を記載し、件名を「10/26 ワークショップ参加申込」として、下記メールアドレスへお申込みください。

参加費 ¥500 (材料費・保険料込)

\*ワークショップに参加される際は、同時開催の中津川地区文化祭もお楽しみください。

## ●展示・発表 入退場自由

今回の滞在制作の成果を展示・発表します。

発表 10月27日(日) 12:30-13:00頃 \*発表はInstagramでもオンライン配信予定です

展示 10月27日(日) - 11月10日(日) 9:00-17:00

\*ただし10月27日は12:00-17:00、11月10日は9:00-15:00

会場 道の駅いいでめざみの里観光物産館 (飯豊町大字松原 1898)



大窪 美咲 (おおくぼ・みさき)

1982年 神奈川県生まれ。2007年 多摩美術大学 絵画学科日本画専攻卒業、2009年 東京造形大学大学院 造形研究科 造形専攻美術研究領域修了。普段から山に登り、その山や森で得たイメージや感覚・季節や天気などを風景や植物などと混ぜ合わせてペン画・水彩などで絵画制作をしています。東京を中心に個展多数。

《樹の声》2024年 水彩

作家 Instagram ▶



【WS お申込・お問合わせ先】

飯豊町 中津川の森人会

E-mail kawauda2014@gmail.com



本PJ  
Instagram



WS お申込  
お問合わせ



やまがた社会貢献基金

Yamagata Social Contributor Fund

本プログラムは、株式会社東北シーアイシー研究所の寄付により、やまがた社会貢献基金協働助成事業による補助を受け実施します。